

神奈川みなみ
医療生協
機関紙

3
月号

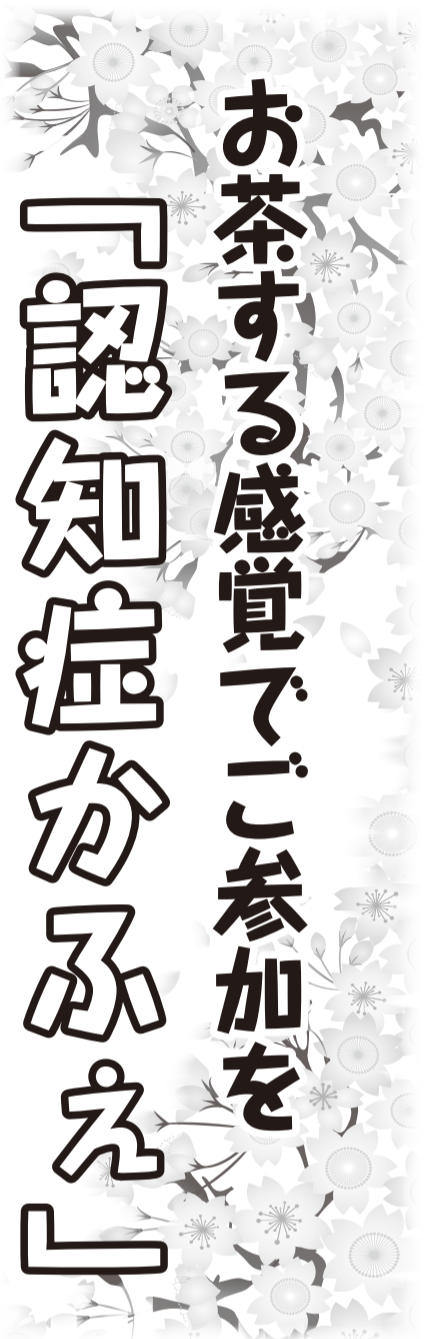
みなみ

発行月 2017年 3月
発行所 神奈川みなみ医療生活協同組合
横須賀市衣笠栄町2-19
TEL 046(853)8105
E-mail h-sosiki2@k-minami.or.jp
URL http://www.k-minami.or.jp
編集 機関紙編集委員会



学習企画の様子

2月15日に、衣笠診療所の新しい取り組みとして「認知症かふえ」を開催しました。はじめての開催でしたが19名の参加があり、よい交流の場になりました。



素敵に飾りつけたウェルカムボード

「認知症カフェ」とは、認知症の方やそのご家族、認知症に関心のある方、専門職など誰でも気軽に参加でき、お茶やお菓子などを楽しみながらリラックスした雰囲気での交流や情報交換ができる場のことです。「認知症カフェ」という言葉を聞きなれないと思います。海外では、「メモリーカフェ」や「アルツハイマーカフェ」などの名称で開かれ、認知症の方たちが社会参加するための大きな役割を担っています。

新しい取り組みとして開催した目的には、外出機会の少ない認知症の方々に安心して過ごしていただくことや、家族が認知症になって介護が大変だという苦労話や体験談を分かち合うこと。認知症

「地域包括支援センター」の役割についての説明や、今回の学習企画である「高齢者虐待」について事例を交えながら、高齢者虐待についての考え方や対応方法を学びました。参加者からの質問や体験談などでは、認知症のかたの介護で苦労したこと、どうしたらよいのかわからないことや介護保険制度や介護認定の疑問などが質問され、参加していた衣笠訪問看護ステーションやヘルパーズテーションの職員から質問について、事例を交えわかりやすく回答しました。

はじめての開催で参加者、運営側ともに戸惑うこともありましたが、定期的に開催していき、より安心して集える場所としていきたいです。次回の日程は未定ですが、開催の際にはご案内をしますので、お茶を飲みながらといった感覚で気軽にご参加ください。



逗子東支部では東逗子第2団地集会所で開催されているサロン活動の「とまり木」で健康チェックを実施しました。サロン「とまり木」は毎週水曜日開催されており、地域の

測定を行いました。健康チェック終了後は、サロンを運営している方の美味しい手作りカレーライスをごちそうになりながら、楽しい交流も出来ました。

地域まるごと健康づくり みなみのわ

地域のサロンで健康チェック

高齢者の方たちがお茶を飲みながら話をしたり、健康体操や生活に役立つ情報を交換しながら楽しいひと時を過ごしています。今回はサロンから依頼があった骨量測定のほか、体組成・血圧・握力・足指力測定を実施し、15名の方の

大坂の秘訣

を聞いてみました

名前 石山 省治さん(男性)
年齢 101歳

私の健康の秘訣

・体を動かすこと。若い頃から卓球やテニスを楽しんでいました。その他にも絵をかくことや俳句をたしなみ、80代からパソコンにも挑戦しました。
・岩戸地域で2代目の町内会長を務め、その後も地域活動に積極的に参加してきました。
・昨年体調をくずし入院しましたが、現在は月1回の往診や子どもたちの協力を支えられながら、1人暮らしを続けています。

名前 永島 アサさん(女性)
年齢 99歳

私の健康の秘訣

・看護師として75歳まで働いていました。その経験を活かして健康管理を自分でしています。
・外出して知り合いに会うとおしゃべりに花を咲かせます。お話しすることが好きで大事な事だと思えます。
・野菜を中心に栄養のバランスがとれた献立を考え、自分で調理をし、好き嫌いなく何でも食べます。
・ひ孫のひとりが看護学校に合格し、看護師を目指しています。彼女の看護師姿を見られる日を楽しみにしています。
・日々有意義に過ごし、生涯現役でありたいと願っています。



2017年 神奈川県消費者のつどい 消費者の権利をもとめて ~安心してくらすために 知ることからはじめよう~

2月22日(水)
神奈川県民活動サポートセンター

午前の全体会は石橋学さん(神奈川県新聞デジタル編集委員兼報道部記者)の「ともに生きるために〜ヘイトスピーチと向き合おう」と題した講演でした。川崎市の桜本という在日コリアンの人々が多く暮らす町に起こったヘイトデモを取材するうちに覚えてきた差別の構造、桜本を守った人々の勇気、差別を無くすために何をすべきかなど、自分自身への問いかけを含め深く考えさせられるお話でした。



「住まいと医療~隠れた貧困~」にて、講演を聴く参加者

参加。みなみ医療生協衣笠診療所看護師長関聡子さんが医療・介護についてお話しされました。憲法25条で保障されているはずの「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」。しかし悪化する一方の住宅状況、医療・介護の問題について質疑応答を交え活発な話し合いがありました。

2017年1月 理事会報告

1. 「さいごまでやりきろう月間」について話し合いました。
昨年12月末時点で加入355件・出資金額は1836万1千円となっています。年間目標に対して60%台の到達にとどまったため2月・3月に「さいごまでやりきろう月間」を各支部・事業所で取り組みます。
2. 「所在不明組合員」の「みなし自由脱退」の手続きを確認しました。
2014年12月までに「所在不明」となった組合員さんを定款に基づいて脱退の手続きを行います。
3. 2016年度12月度の患者利用者状況が報告されました。
外来患者：4,931人、訪問看護：119人
訪問ヘルパー：97人、デイサービス：130人
ショートステイ：67人、ケアプラン：331人
4. 2016年度12月度の経営状況が報告されました。
12月度経常利益：276万0千円
累計経常利益：3757万円3千円

2017年1月末現在 組合員数：15,853人 / 出資金額：427,325,500円

専門部会だより

健康づくり委員会

- 「ウォーキング企画 小網代の森」実施に向けて、行程表に掲載する項目など、詳細について話し合いました。行程表は当委員会(3月17日)終了後に発送する予定です。
- 健康チャレンジ2016について2016年10月~12月までに取り組んだ「健康チャレンジ2016」の参加者は、152名でした。ご参加ありがとうございました。

組織活動部会

- 3月24日(金)に第3回法人支部長会議を開催します。総括方針の討議と医療生協についての学習をします。

社保・平和部会

- 各行政区でバレンタイン行動を行いました。
- ビキニデーへの2名の参加者を決定しました。

◆お問合せ先◆
神奈川みなみ医療生協本部 組織部
☎046-853-8105

★地域の話題★

虹のバレンタイン行動

神奈川みなみ医療生協では健康と平和を守ろうという願いをこめて、毎年2月に駅頭で「虹のバレンタイン行動」を行っています。今年も組合員と職員が衣笠駅、三浦海岸駅、逗子駅などで医療・介護などくらしを支える社会保障の後退を訴え、メッセージカードとポケットティッシュを添えて配りました。社会保障の充実を求める署名活動も行いました。



鳥の目・虫の目

いまさら口惜しがつても仕方のない話だが、だんだん若い人との意思疎通が難しくなってきた。先日中学生から戦時中の話を頼まれたのだが、話の中身よりまず言葉がお互いに理解できないことが多くて苦労した。

話が終わりかけて外を見ると、もうとっぷりと日が暮れている。「たしかに秋の日はつるべ落としたねえ」と言ったら怪訝な顔をされた。「エッ！つるべって何ですか？」はまだしも「暗くなったら鶴瓶さんが転んで落ちるんですか？」には大笑い。でも無理もない。つるべなんて見たこともないのだから。

それから井戸と釣瓶の話をするのに一汗かいた。加賀の千代女の俳句などを持ち出したせいで、余計に話がこんがらがってしまった。

雑談の中で「あのタレント、ろちゅうをしていたんだって」。てっきり路上駐車の話かと思っただら路上でチュウをしていた話だった。以上実話。「いかんいかん、若者に戦争などの話をするときにはもつともつと神経を使って工夫するべきだなあ」と反省した次第。

(風)

こんにちは

デイサービス元気です

安護楽です

“元気” いっぱいの毎月

のり巻きと豚汁 づくりで “シアワセ”

まだまだ寒い日もありますが、デイサービス元気の利用者さんは元気いっぱい過ごしています。笑顔で来所される姿を見ると職員はホッとします。利用者さんの楽しみはいろいろありますが、温泉での入浴が一番のようです。冷えきったこの季節は、家での入浴ができない利用者さんにとって楽しみなのは当然ですね。浴室からは「気持ちいいね」という声や、時には歌声も聞こえてきます。レクリエーションには、伝統行事も取り入れてい

ます。2月には節分の豆まき。大きな声で「鬼はそと」「福はうち」と楽しみました。その他にもコーラス・音読・詩吟・マジック・ギターやサックスの演奏など慰問に来てくださる方たちも楽しみです。どれも一緒に楽しめるものばかりです。ぜひ慰問してみたいという方はご連絡ください。みなさまの元気を利用者さ

安護楽では1月のお楽しみイベントとして、のり巻きと豚汁を作りました。昼食を自分たちで作るといってもあり、みなさま大はしゃぎ。豚汁作りでは、しめじの石づきを切り忘れるハプニングもありましたが、人参、大根、ネギ、豚肉は上手に切ることができました。のり巻き作りでは、手順の説明を真剣にきいている男性陣を横目に口が動いて手が止まってしまう女性陣。でも、綺麗な形に完成したのは、さすがに女性陣でした。男性陣も慣れない手つきでしたが立派なのり巻きを作りました。途中、酔飯のいい匂いにお腹が鳴りましたが、最後まで頑張った完成。「いただきます」と大きな口でほおばり、みなさま幸せそうな表情で美味しそうに召し上がっていました。その表情をみて、職員も一緒に幸せな気持ちになりました。



んがお待ちしています。麻雀や将棋のお相手してください。方も大歓迎です。
デイサービス元気
竜澤 研一

りました。
シヨートステイ安護楽
重田留美子



組合員のひろば

機関紙の感想、日頃のエピソードや文芸、俳句、和歌などもお待ちしております。

年齢に負けません

年なので…。なんて言葉は大嫌いです。年だからこそ、頭の体操を頑張ります。

三浦市／早川鈴子

頭の体操です

年齢を重ねるごとに言葉が出て来なくなりま

す。解約、失脚、嫉妬などなかなか考えつきませんが、クロスワードは頭の体操になります。数独も好きですが、12月号は解けませんでした。

逗子市／小宮好子

100才以上の方を励みに

いつも機関紙を楽しみにしています。100才以上の方の写真も、みなさま若わかしく、素敵ですね。あちこち痛いなど言ってられないと思

横須賀市／島田まゆみ

リハビリ頑張っています

リハビリセンターに通い始めて、2年目になりました。順調に回復し、歩行もゆっくりとなり痛みも少なく、歩けるよう

になりました。リハビリのマシーンも少しずつ増えてきました。また、いろいろな方と会話するの

も楽しく、毎回待ち遠しいです。三浦市／K・O

春が楽しみ

節分も過ぎ庭先には小鳥たちが豆を拾いに来てとても賑やかです。日溜まりで、それを眺めながらのどかなひと時。秋に植えた球根も寒さに負けず芽を出し始め、春には

逗子市／佐藤君江

行動も必要

沖縄問題や共謀罪問題など、理不尽なことに目をつぶってはダメなんだと思います。

横須賀市／佐々木美江子

桜と菜の花に癒されて

数独がなかなか解けず、気晴らしに三浦海岸の桜を見にいきました。天気は快晴で桜は8分咲き。今年は満開の時期が早いですね。菜の花と桜に癒されたおかげか、数独を解くことができまし

三浦市／かん

うね。行動も必要ですね。逗子市／山田 淑江

文芸コーナー

「俳句」

年女の 娘に買ひし 酉土鈴

何処よりも 豆まきの声 無く寂し

五十年 変わらぬ雛を 飾りけり

初若布 漁から戻る 舟待ちぬ

水鳥や 黒き目丸く 鴨居港

横須賀市／いさ子

横須賀市／花純

常勤・パート 看護師募集

資格 看護師・准看護師
勤務時間 9時～17時(実働7時間)
内容 外来・訪問看護
給与 常勤22万円(経験なし)～27万円(経験10年)
経験年数に応じ、さらに加算あり

●保育料補助・扶養家族手当、
通勤手当実費、昇給・賞与・退職金制度あり
社会保険完備、子の看護・介護休暇など



【問合せ】神奈川みなみ医療生協本部 松下まで

2017年度総代選挙公告

神奈川みなみ医療生活協同組合定款第44条・45条により、2017年度の総代選挙について下記の通り公告します。

総代選挙区および定数

- 横須賀第一選挙区40人
公郷・衣笠栄町・池上・金谷・阿部倉・平作・小矢部・衣笠町・大矢部・森崎
- 横須賀第二選挙区50人
その他の横須賀市全域
- 三浦市選挙区50人
三浦市全域
- 葉山町選挙区28人
葉山町全域
- 逗子市およびその他の市選挙区32人
逗子市・鎌倉市・藤沢市・横浜市

立候補および推薦の受付

各診療所などにある所定の「立候補届け用紙」、または「推薦用紙」に記入し選挙管理委員会に届けてください。

立候補および推薦の受付期間

3月3日(金)～4月15日(土)

総代選挙期日

5月15日(月)

2017年3月3日

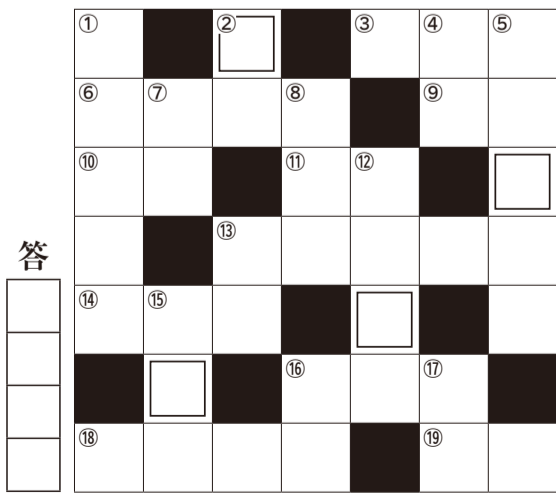
3月号 おたのしみパズル

◆たてのカギ

- ①きわめて細かい粒。
- ②胸から足が出るころ。ももともも間。
- ③フィルムでござって。
- ④目標を定めて撃つこと。
- ⑤目撃した犯人。
- ⑦法律にそむくこと。
- ⑧池や田んぼに浮かぶ水草。
- ⑩間違った文字。
- ⑫前もってなんとなく感じること。
- ⑬物の温度を高くするはたらき。
- ⑭演劇。芝居。ドラマ。

◆よこのカギ

- ③寝具を使わず、その場に横になって寝ること。
- ⑥幅・奥行き・高さを持ち、三次元空間の一部を占める物体。
- ⑨入れ物に何も入っていないこと。
- ⑩矢をつがえて飛ばすための道具。
- ⑪決まり。法律。法則。方法。
- ⑬大きな声を上げて泣きさけぶこと。
- ⑭身につけて持っていること。
- ⑯物の値段を安くすること。
- ⑰力をもって、おさえつけしめること。
- ⑱蚕のまゆから作った糸や布。



あて先

〒238-0031 横須賀市衣笠栄町2-19
神奈川みなみ医療生協 しんぶん係
FAX:046-852-8238 E-mail:h-sosiki2@k-minami.or.jp

たてのカギ、よこのカギにしたがってマス目をうめて下さい。二重枠の文字を並べかえた言葉が解答です。その言葉をハガキに書き、右のあて先までお送り下さい。正解者の中から抽選で10名に図書カードをお送りします。(3月末日必着・発表は4月号) 抽選に間に合わなかったお便りは次号で抽選をします。パズルの問題も募集しています。採用の場合は図書カードをお送りします。

2月号の正解

4	8	2	3	1	6	7	5	9
9	3	1	5	2	7	6	8	4
7	6	5	4	9	8	2	3	1
6	4	8	9	7	3	1	2	5
5	1	3	2	8	4	9	7	6
2	9	7	6	5	1	8	4	3
3	7	6	8	4	9	5	1	2
1	2	9	7	3	5	4	6	8
8	5	4	1	6	2	3	9	7

応募総数65通
正解(2+8=10)

当選者(敬称略)

- 横須賀市／片山重信・生駒弘美
- 三浦市／川崎昭・堀泰子・霜田紀子
- 逗子市／後藤茂子・佐藤君江
- 葉山町／小峰八重子・西純子・倉益之子